

関西生まれ!!

新技術・新工法の提案を含む施工生産性向上講座

本講座では施工生産性を向上し、工事の成果（利益、成績、顧客満足 e t c）を創出する考え方・取組み方について、現場作業のムダ、原価管理とコストダウン、現場コミュニケーション、5Sの実践等をキーポイントに学習します。併せて施工生産性において優れた実績、効果を上げている関西生まれのNETIS等新技術・新工法・新資機材の実践例等を提案します。建設技術者（施工管理、企画・設計）、経営幹部、総合評価・技術提案に関係する方々の受講をお待ちしております。

【日 時、会場及び定員】

平成 29 年 11 月に福島県と東京都で開催。各 13:00~18:00 (5 ユニット)

第 5 回 11 月 6 日 (月) 福島県郡山市：郡山市総合福祉センター 定員 30 名

第 6 回 11 月 7 日 (火) 福島県郡山市：郡山市総合福祉センター 定員 30 名

第 7 回 11 月 9 日 (木) 東京都港区：機械工具会館 定員 38 名

第 8 回 11 月 10 日 (金) 東京都港区：機械工具会館 定員 38 名

第 9 回 11 月 11 日 (土) 東京都港区：機械工具会館 定員 18 名

(定員になり次第、他の日、他会場、締切り等調整・対応いたします。申し込み者 1 名でも実施)

会場案内図等については受講券で案内いたします。

【 受 講 料 】 一人 5,000 円 (消費税込み：会場費、講師費及びテキスト代として)

【 主 催 者 ・ 問 い 合 わ せ 】 有限会社 えん総合研究所 大阪府高槻市真上町 3 丁目 7 番 35 号

TEL&FAX 072-682-8961、至急の場合 080-5338-2331 (担当：長谷)

【 カ リ キ ュ ラ ム 】

メール in@en2.jp

HP <http://www.en2.jp>

1. 作業におけるムダのとらえ方 (13:00~13:50)

施工生産性向上(機械、労働、材料)の理解、作業のムダのとらえ方などについての概説。

2. 原価管理と生産性 (14:00~14:50)

過去の原価管理、これからの原価管理の考え方、コストダウンの要点などの理解

3. 現場の環境づくり、コミュニケーションと 5 S

(15:00~15:50)

ソフト面及びハード面からの作業現場の環境づくりと運営についての重要性を再認識。

4. 生産性向上に資する新技術、工法、資機材の研究

(16:00~17:50)

4-1 NETIS についての基本的な理解、創意工夫、新技術開発導入の視点についての概説。

4-2 安全、品質、環境、工程等において関西ならではの独自性を持って施工生産性向上に貢献している新技術・工法・資機材の開発・実践例を紹介。

① これまでの覆工板 VS プレストレスデッキ

② ストレートアスファルト施工、乳剤施工 VS アステープ

③ 汎用充填材料のコテ塗り・手動注入工法 VS

ガリヤーエースに依るグラウト押上注入工法

④ 打撃工法 VS サイレントストライカー工法

⑤ 木製型枠 VS ガッチ

5. まとめ及び質疑応答 (17:50~18:00)

【担当講師及びプロフィール紹介】

長谷 利男：建設経営コンサルタント(有限会社 えん総合研究所 代表取締役)

(株)日本コンサルタントグループ(略称ニッココン)経営コンサルタント養成学校卒業。建設企業の経営戦略の策定、営業力強化指導、新分野進出調査・策定、開業指導、階層別・テーマ別研修(経営幹部、管理職、現場主任、新入社員、目標管理等)やISO9001、14001等の構築指導に通算20数年携わった後独立。

えん”を社名に、建設業を中心に大小ものづくり企業の“人・モノ・仕組・顧客づくり”に関する総合コンサルティング、人材育成を日本全国及びベトナムで展開している。土木学会、日本建築学会、大阪安全衛生トレーナー交流会、産業・組織心理学会、日本VE協会、大阪及び高槻商工会議所会員。

<建設業における公的支援活動>

☆国土交通省 (一財)建設業振興基金 委嘱 : 建設産業経営戦略アドバイザー

<建設業関連著書>

「建設業原価管理マニュアル」(共著)日本コンサルタントグループ他

【お申込方法】

申込書をご記入、FAX またはメール（申込書ファイル添付）でお申し込み下さい。折り返し「受付済み」並びに受講料振込先をメールにて連絡します。ご入金確認後「受講券」を送付いたします。

【CPDS代行申請】

CPDS 受講実施機関として講座修了後受講者に代わって学習履歴申請（2 営業日以内に登録）しております。該当者はJCM(社団法人 全国土木施工管理技士会連合会)発行の「CPDS技術者証」(カード)をご持参下さい。

【建設系CPD受講証明】

今回の講座は建設系CPD協議会の相互認定を受けておりますので、該当者は事前に申し出てください。講習終了後CPD申請書・受講証明書を確認し、主催者印を押印いたします。（当日限定）

【受講申込書】 h ----- **FAX 072-682-8961、メールPDF添付 in@en2.jp**

会社名			所在地	〒		
申込責任者	氏名		E-mail			
	役職		TEL	FAX		
開催日	氏名		(フリガナ)		年齢	CPDS 建設系CPD
第5回 11月6日(月)						
第6回 11月7日(火)						
第7回 11月9日(木)						
第8回 11月10日(金)						
第9回 11月11日(土)						

通 信

該当にレ点チェック

【個人情報保護】 弊社では経営コンサルティング業務、社員教育、新商品・サービスに関する情報をお知らせする目的で個人情報を保有しております。頂いた個人情報はセミナー受講券の発送などに利用いたします。又今後前述の目的にも利用いたします。

- ＜ご 案 内＞**
- *ご案内の講座の他に「原価管理講座」「安全管理」「ISOマネジメントシステム」「建設人材の確保・育成・登用」等ご当地におけるセミナー企画・開催、社員教育等を御請けいたします。
 - *セミナー受講、社員教育に厚生労働省のキャリア形成促進助成金の活用が可能ですので、相談ください。ご要望、問い合わせ等通信欄にご記入の上FAX下さい。

